

大麦管理特報

令和2年4月2日

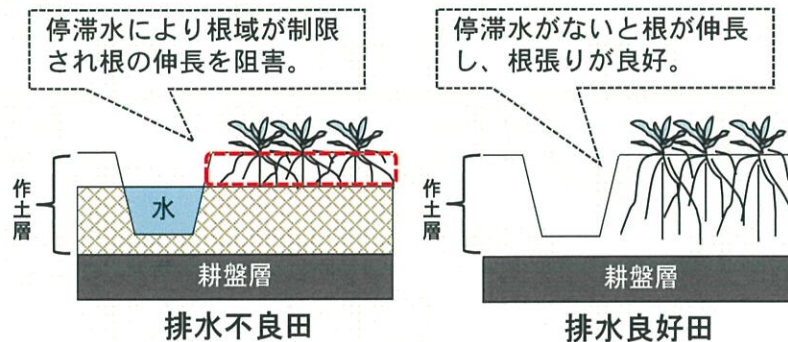
魚津市
魚津市農業技術者協議会

止葉展開期は前回の特報で予測した時期より4・5日程度早く、出穂期は4月4日～4月11日頃と予想されます。

赤かび病の防除は適期を逃がさず、散布計画を立ててください。

1 排水対策

大麦の生育が進むに従い、湿害による生育量の差が大きく目立っています。雨水等が停滞しないように排水溝を手直しするとともに、水吐尻と確実に連結し、排水口を掘り下げ、湿害を回避しましょう。



2 赤かび病防除

赤かび病は開花中に感染し、やがて麦粒を有害毒素で侵します。1回目の防除適期は穂揃期、2回目はその7日後となります。適期をのがさず確実に防除しましょう。

剤型	1回目防除 (穂揃期：出穂期の3日後頃)	2回目防除 (1回目の7日後)
液剤	トップジンM水和剤 1000倍 150 μ l/10a	シルバキュアフロアブル 2000倍 150 μ l/10a
ラジヘリ	トップジンMゾル 8倍 0.8 μ l/10a	シルバキュアフロアブル 16倍 0.8 μ l/10a

注) 農薬散布時は、他の作物へ農薬が飛散しないよう、十分注意して散布しましょう

集落	穂揃期【見込み】 (1回目防除時期)
東尾崎、蛇田、	4月7日頃
川縁、吉野	4月10日頃
三ヶ、大海寺野	4月11日頃
住吉	4月14日頃